

# カーボンハーフスタイル推進資料 指導資料

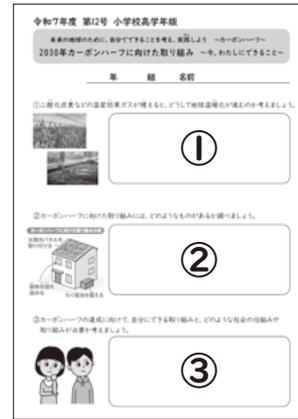
カーボンハーフスタイル推進資料は、温室効果ガスの排出を実質ゼロにするという世界共通のゴールに向けて、自然環境や地域、地球規模の諸課題等の環境保全に関する具体的な内容を示し、児童・生徒に、環境に対する豊かな感受性や探究心、環境に関する思考力や判断力、環境に働き掛ける実践力など、持続可能な社会を構築していくための資質・能力の育成を図ることを目的に作成した教材です。

本指導資料では、カーボンハーフスタイル推進資料の授業での活用例を紹介します。

## カーボンハーフスタイル 推進資料の活用例

未来の地球のために、自分でできることを考え、実践しよう ～カーボンハーフ～  
2030年カーボンハーフに向けた取り組み ～今、わたしにできること～

表題



ねらい

- ・地球温暖化の影響と考えられる気候変動が加速していることを知る。
- ・地球温暖化が自然環境や生活に与える影響について考える。
- ・カーボンハーフに向けた東京都の取り組みを知る。
- ・カーボンハーフに向けて必要となる社会の仕組みや自分たちができる取り組みを考え、実践しようとする態度を育む。

本教材で扱う  
主な内容

地球温暖化と加速する気候変動、地球温暖化が自然環境や生活に与える影響、  
カーボンハーフに向けた東京都の取り組み

主な活動内容

主な活動内容	指導の要点	◆推進資料との関連 ■関連リンク
○ 推進資料①を見て、地球温暖化の影響と考えられる気候変動が加速していることを知る。 ○ 大都市ではヒートアイランド現象が生じていることを知る。	○ 地球温暖化の影響と考えられる気候変動が加速していることを説明する。 ○ ヒートアイランド現象について説明する。	◆ 掲示用教材① ■ 環境省 <a href="#">子ども環境白書</a> 
○ 推進資料②を見て、地球温暖化が自然環境や生活に与える影響と、温室効果ガスの増加が地球温暖化の原因であるとされる理由について考え、話し合う。	○ 気候変動や異常気象が自然環境や生活に与える影響について説明する。 ○ 温室効果ガスの増加がなぜ地球温暖化の原因であると考えられているのか質問する。	◆ 掲示用教材② ワークシート①
○ 推進資料③を見て、カーボンハーフに向けた東京都の取り組みを知る。	○ カーボンハーフに向けた東京都の取り組みの例について説明する。	◆ 掲示用教材③
○ 推進資料④を基に、カーボンハーフに向けた取り組みには、どのようなものがあるか調べる。	○ 二酸化炭素の排出量削減の取り組みについて調べるように促す。 ○ これまでのカーボンハーフスタイル推進資料を活用する。	◆ 掲示用教材④ ワークシート② ■ 東京都環境局 <a href="#">みんなで取り組む、温暖化対策。</a> ◆ カーボンハーフスタイル推進資料1～11号 
○ 推進資料⑤を見て、カーボンハーフの達成に向けて、どのような社会の仕組みや取り組みが必要か考え、話し合う。	○ カーボンハーフの達成に向けて、どのような社会の仕組みや取り組みが必要であるか質問する。	◆ 掲示用教材⑤ ワークシート③ ■ 環境省 <a href="#">デコ活 くらしの中のエコろがけ</a> 

※東京都環境教育ポータルで、カーボンハーフスタイル推進資料1号から12号の教材、指導資料、ワークシート等を公開しています。

